# 「SNS 教育」

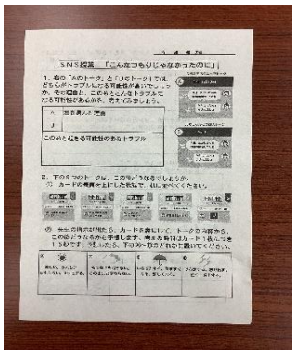
新潟県立村松高校
１学年

## ～こんなつもりじゃなかったのに～

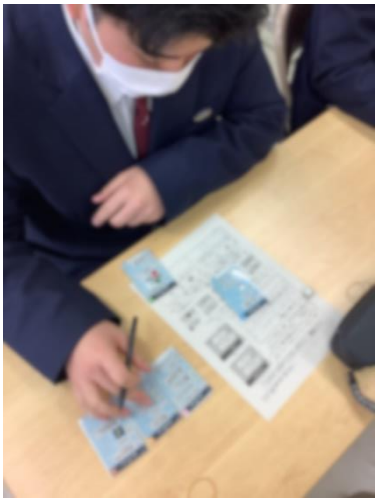
今の時代はほとんどの高校生がスマホを持ち SNS を活用しています。便利なツールやアプリですが、使い方を間違えると、危険な目にあったり人を傷つけたりする危険な道具でもあります。今回は、プリントやカードを用いて SNS の正しい使い方を学びました。

### “グループメッセージ” は言葉が異なる意味で伝わる

ワークシート”を使って、全く同じトーク内容（SNS 上での会話）を１対１と、１対多数ではどう違って見えるかを比べました。「たかしさんってまじめだよね」（前後省略）。「まじめ」と言う言葉が、１対１の場面では褒め言葉に聞こえ、１ 対多数の場面では悪口に聞こえます（聞こえる場合があります）。全く同じ会話なのに、捉えられ方が変わってしまいます。例え本当に善意だったとしても、“グループメッセージ”では、自分の意思とは違う捉え方をされる可能性があることに気づきました。



### “他者” がどう感じているか



次に、スマホの画面を模したカード５枚を用いて、悲しい思いになるカードや怒り出したくなるカード、楽しい気持ちになるカードなどに分類し、その根拠（理由）となったトーク部分に〇を付けました。数人が発表し、判断の根拠（理由）を共有しました。他者がどう感じているかを知ることができ、他者を知ることでトークでのリスクを予想し回避することができることがわかりました。

### 最後に。

最後に、スマートフォンは車の運転と似ている、という話しがありました。何も知らず、考えずに車を運転すると、人を傷つけたり、時には命を奪ったりする危険性があります。スマートフォンも同じです。～こんなつもりじゃなかったのに～となる前に、正しい知識と使い方を身につけることは、とても大切なのだという話しでした。